

ひまわりCFD GUIDEBOOK

H I M A W A R I S E C U R I T I E S

ひまわり証券
kabu.himawari-group.co.jp

お問い合わせ・お申し込みは



0120-86-9686

08:00~18:00/土日祝日除く

E-mail ▶ power-trader@sec.himawari-group.co.jp URL ▶ <http://kabu.himawari-group.co.jp/>

ひまわり証券株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸1-11-1

TEL : 03-5400-3456

FAX : 03-5400-3624

金融商品取引業 関東財務局長(金商)第150号 日本証券業協会会員・金融先物取引業協会会員

(090306)

ひまわり証券
kabu.himawari-group.co.jp

CONTENTS

LESSON 1	「ひまわり CFD」ってなに？	P02
	ひまわり証券が日本で初めて商品化した「ひまわりCFD」とは？	
LESSON 2	「ひまわり CFD」の基礎知識	P03
	相対取引(OTC)・証拠金取引・ダブルエクイティ・ツーウェイプライス・配当金と金利・為替コスト・FIFO・注文の種類・リスク管理・リアルタイムデータ	
LESSON 3	「株式 CFD」について	P11
	取扱銘柄・取引コスト・ミニマムチケットフィー・証拠金・決済方法・取引例	
LESSON 4	「指数 CFD」について	P13
	取扱銘柄・取引コスト・証拠金・決済方法・取引例	
LESSON 5	「限月 CFD」について	P15
	取扱銘柄・取引コスト・証拠金・決済方法・最終決済日・取引例	
LESSON 6	入出金・税金について	P19
	入出金方法・資金の振替・税金について	
LESSON 7	「口座開設までの今後の流れ」と「本人確認書類」について	P20
	口座開設手順・口座開設基準・本人確認書類・コピーのポイント	
LESSON 8	「ひまわりパワートレーダー 2.0」について	P21
	ひまわりパワートレーダー 2.0とは？・体験版「デモ取引口座」・デモ口座と正規口座の違い	

ひまわり証券が日本で初めて商品化した「ひまわりCFD」とは？

「CFD」とはContracts for Difference（差金決済）を意味し、「CFD取引」とは有価証券等の現物の受渡しをすることなく、「売値と買値の差額分だけを現金で決済する証拠金取引」のことです。グローバル化が進んでいる昨今、「ひまわりCFD」によって、個人投資家もひとつの口座で国や金融商品の違いを超えた機関投資家並みの幅広い投資を行うことが可能になりました。

「ひまわりCFD」の特長は？

- ① 1つの口座で、世界中の株式やETF・株価指数等、様々な金融商品の取引が可能
- ② レバレッジは最大20倍で、24時間、リアルタイムレートでの取引が可能
- ③ 両替の手間は一切不要で日本円の一円管理で行う金融商品

3つの「CFD」

ひまわりCFDは、取引対象となる銘柄によって「株式CFD」「指数CFD」「限月CFD」の3種類に分けられます。それぞれ取引ルールが一部異なりますので、ご注意ください。

株式CFD

東京証券取引所やニューヨーク証券取引所といった世界の主要な14の証券取引所の株式5,000銘柄以上を証拠金で取引することができます。また、個別銘柄だけでなく人気の海外ETFも少額の証拠金で取引することができます。

●取扱銘柄

- 国内銘柄：日経225採用銘柄と東証上場の一部銘柄（合計約300銘柄）
- 海外銘柄：弊社指定の海外株式銘柄ならびに海外ETF銘柄（合計4,700銘柄以上）

指数CFD

海外に上場されている15種類の主要株価指数を原資産とした指数を証拠金で取引することができます。

●取扱銘柄

- 海外銘柄：NYダウ、S&P500等の15種類の主要株価指数

限月CFD

海外の4つの取引所に上場されている20種類の株価指数先物銘柄・3種類の債券先物銘柄を証拠金で取引することができます。

●取扱銘柄

- 海外銘柄：CME日経225先物、NYダウ株価指数先物等の23種類の先物銘柄

「ひまわりCFD」の魅力は？

- ① 複数口座の管理が不要
- ② 世界中の金融商品を証拠金にて取引することができる
- ③ 売りからもスタートできる ※売り規制により制限される場合もあります。
- ④ 取引期限がない(無期限) ※「株式CFD」「指数CFD」のみ

LESSON 2 「ひまわりCFD」の基礎知識

LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

LESSON 6

LESSON 7

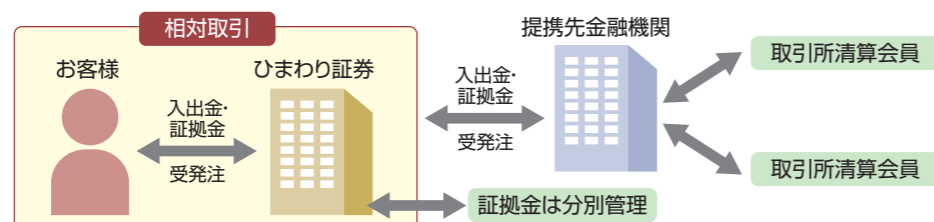
LESSON 8

「ひまわりCFD」の基礎知識

相対取引(OTC)について

「ひまわりCFD」は取引所取引とは違い、「相対取引(OTC=当事者間の1対1の取引)」になります。よって、ひまわりCFDはひまわり証券とおお客様の1対1の取引関係となり、配信レートも各取引所の値段と異なる場合があります。

<ひまわりCFDのワークフロー>



※お客様の預託資金は自主的な区分管理(分別管理)をしておりますが、弊社が経営破綻に陥った場合には、優先弁済が保証されず一般債権と同様に扱われます。したがって、弊社がお客様からお預かりしている預託資金の全部又は一部が返還されない可能性があります。

証拠金取引について

例えば、東証1部上場のソフトバンク(コード:9984)を参考値2,000円とし、仮に100株買う場合、最低でも200,000円(2,000円×100株)の投資資金が必要になります。しかし、ひまわりCFDであれば、同じ100株の取引でもソフトバンク株の証拠金率は10%~(平成21年1月6日現在)ですから、10分の1である20,000円で取引することができます。

【通常の株式取引の場合】
ソフトバンク株は100株単位のため、最低必要な資金は **200,000円(2,000円×100株)**

【ひまわりCFD取引の場合】
ソフトバンクの証拠金率は10%なので、最低必要な資金は **20,000円(2,000円×100株×10%(証拠金率))**

※ミニマムチケットフィー(11ページ参照)は考慮しておりません。

証拠金

証拠金の計算方法は、「株式CFD」「指数CFD」「限月CFD」それぞれ違います。株式CFDの証拠金率は、銘柄の時価総額、流動性、変動率をリスクの管理指標とし8つのリスクレベルに分けています。

	必要証拠金率(建玉時)		維持証拠金率(保有時)
	リスクレベル	率	
株式CFD (銘柄ごとに設定)	リスクレベル1	5%	必要証拠金と同じ 但し、ダブルエクイティー(P4参照)適用
	リスクレベル2	10%	
	リスクレベル3	10%	
	リスクレベル4	15%	必要証拠金と同じ ※ダブルエクイティーは適用外
	リスクレベル5	25%	
	リスクレベル6	50%	
	リスクレベル7	75%	
	リスクレベル8	100%	
指数CFD	一律	5%	必要証拠金と同じ 但し、ダブルエクイティー(P4参照)適用
限月CFD	SPAN証拠金×100%		必要証拠金×70%~100%

※「株式CFD」のリスクレベルは、四半期毎(1・4・7・10月)に見直すことになっています。
※「指数CFD」「限月CFD」はこの限りではありません。

ダブル・エクイティー(証拠金率の一部優遇)

(1) ダブル・エクイティーとは?

ダブル・エクイティーとは、株式CFDの一部銘柄・指数CFDの全銘柄に対する維持証拠金の引き下げのことです。

(2) ダブル・エクイティーの対象となる?

対象銘柄を建玉した際の必要証拠金が、累積で50,000ユーロ(EUR/JPY=140円の場合、700万円)までの部分については、維持証拠金が必要証拠金の「半額」となります。

※維持証拠金は、建玉後(約定後)に半減しますので、建玉時(約定時)は全額の証拠金が必要です。

(3) ダブル・エクイティーになる条件は?

株式CFDのリスクレベル1と2の銘柄並びに指数CFDの全銘柄で、必要証拠金が累積で50,000ユーロ未満の部分(超過分は適用されません)です。

※ダブル・エクイティー対象銘柄については、ホームページにてご確認ください。

【取引例1】指数CFDのGermany 30(ドイツ30種株価指数)を6,300EURで50口買った場合

必要証拠金率は15,750EUR(=6,300EUR×50口×5%)ですが、ダブル・エクイティー対象銘柄のため、建玉後(約定後)の維持証拠金は、7,875EUR(=15,750EUR×50%)となります。

【取引例2】株式CFDで、ソフトバンク(9984:xtks)株を2,000円で40,000株買った場合

必要証拠金は8,000,000円(=2,000円×40,000株×10%(証拠金率))ですが、ダブル・エクイティー対象銘柄のため、建玉後(約定後)の維持証拠金は、50,000ユーロ(EUR/JPY=140円の場合、700万円)までの部分については、半額になります(50,000ユーロの超過分は必要証拠金と同じ)。よって、維持証拠金は、**ダブル・エクイティー対象分(700万円×50%) + 超過分(800万円-700万円) = 450万円**と、従来(800万円)よりも350万円以上減額となります。

両建てについて

ひまわりCFDでは、両建て(同一銘柄の買いポジションと売りポジション同時保有)を行うことは一切できません。すでに保有している銘柄の新規建て反対売買を行った場合、FIFOのルール(7ページ参照)により自動的に決済されますので、ご注意ください。

信用取引と同じように「売り」から始めることもできます

通常の株式取引は「買い」から始めるのが基本となりますが、それでは下落相場で利益を狙うことができません。しかし、ひまわりCFDであれば信用取引と同じように相場の下落を予想して、「売り」から始めることも可能です。

<信用取引と株式CFDの比較表>

	資金効率	コスト	手数料	期間
信用取引	最大3.3倍	場合により逆日歩が発生	証券会社による	最大6ヶ月
株式CFD	最大20倍	不要	無料 ※但し、例外あり	期限なし

LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

LESSON 6

LESSON 7

LESSON 8

「ひまわりCFD」の基礎知識

LESSON 2 「ひまわり CFD」の基礎知識

ツーウェイプライス 取引は「売値」と「買値」2つの値段を提示

ひまわりCFDでは、売買の透明性・平等性を確保するために、2つの値段を同時に提示する「ツーウェイプライス」を採用しています。画面に向かって右側が「買うことができる値段(アスク)」で、左側が「売ることができる値段(ビッド)」になります。ちなみに、ビッドとアスクの値段の差を「スプレッド」といいます。

NYダウ

仮に、成行で買う場合、買値は9,520.6ドルとなります。

ビッド	USD	アスク	USD
9,520.2		9,520.6	
売		買	

ビッド▶お客様が売ることができる値段

ソフトバンク

仮に、成行で売の場合、売値は1,976.04円となります。

ビッド	JPY	アスク	JPY
1,976.04		1,983.96	
売		買	

アスク▶お客様が買うことができる値段

取引期限

ひまわりCFDには取引期限(最終売買日)がありません。マーケットの変動に応じていつでも自由に決済することができます。但し、「限月CFD」については先物取引となるため、3月、6月、9月、12月というように期限があります。また、銘柄によっては連続する直近の限月が存在するものもあります。

「株式CFD」では、下記のような状態になった場合、**売り建てポジション**が強制決済されることがあります。

- ① コーポレート・アクション(配当・権利提供及び合併・買収)
- ② 株式の借入れが困難になった場合
- ③ ヘッジファンドの売りが膨らんだ場合

※「株式CFD」では上場廃止、株式併合、株式分割等の措置が行われる場合、および権利処理等の理由により、取引期限が設定されることがあります。

「シンボル」とは銘柄コードのこと

シンボルとは銘柄を表すコードのことです。日本の証券取引所の場合4桁の数字(例、ソフトバンク:9984)と同じ意味で、「株式CFD」「指数CFD」「限月CFD」、それぞれ表示方法が違います。

株式CFD	【例】日本株(ソニー株式会社、コード:6758、東京証券取引所)の場合 6758:xtks (コード+.x+取引所名)
指数CFD	【例】ダウ・ジョーンズ工業株価平均 (Dow Jones Index、ニューヨーク証券取引所)の場合 DJI.I (指数銘柄名+.I)
限月CFD	【例】CME(GLOBEX)日経225先物(ドル建て)の場合 NKDU9 シンボル(NKD)+9月限(U)+2009年(9)

「配当金」と「金利」

「配当金」と「金利」は、「株式CFD」「指数CFD」にて発生し、「限月CFD」では発生しません。

		株式CFD	指数CFD	限月CFD
配当金	買いポジション保有の場合	受取り	受取り	発生しません
	売りポジション保有の場合	支払い	支払い	
金利	買いポジション保有の場合	支払い	支払い	発生しません
	売りポジション保有の場合	受取り	受取り	

※配当金は、株式CFD・指数CFDで該当する銘柄を保有している場合に、売買の別によって発生します。
 ※金利は、株式CFD・指数CFDのポジションを持ち越した(ロールオーバー)場合に発生します。
 ※金利は、翌月の第3営業日以内に記帳されます。
 ※ポジションを決済されていない場合でも、金利分だけは翌月に記帳されます。
 ※金利は、情勢によって変動したり、受け払いが異なる可能性もありますので、ご注意ください。
 ※建て通貨の金利が弊社の設定金利より低い場合は、売りポジションを保有している場合でも支払いになります。
 ※パワートレーダー 2.0にて表記される予測金利額はあくまで参考値ですので、ご注意ください。

為替コスト(両替費用)

ひまわりCFDでは資産管理はすべて日本円で行いますので、外貨建ての取引の場合、下記に対して両替が発生します。

- ① 新規建ち並びに決済時の取引手数料(「株式CFD」のミニマムチケットフィー、「限月CFD」の取引手数料)
- ② 決済によって確定した差損益
- ③ 金利記帳時
 ※決済のタイミングにより為替変動の影響を受けます。
 ※為替レートはインターバンクの気配レートに弊社の一定のスプレッド(ビッド・アスクの0.5%)を上乗せしたものになります。

決済方法

ひまわりCFDの決済方法は、すべて反対売買による決済のほか、「限月CFD」のみ先物取引であるためSQ決済が加わります(両建てならびに現物の受渡しはできません)。反対売買による決済は下記の2つの方法があります。

あらかじめ、ポジション(建玉)を指定して決済する「指定決済」	決済対象のポジションが複数存在する場合、任意で選択して決済する方法です。
新規注文にて反対ポジションを建てて「FIFO」にて行う決済(次ページ参照)	決済対象のポジションの反対ポジションを新規建てすることで、自動的に古いほうのポジションから決済される方法です。

⚠ 注意事項

CET(中央ヨーロッパ時間)の23時以降(日本時刻AM7:00以降)に注文の取引・変更をする場合は、以下の点についてご注意ください。

- FIFOまたは指定決済において、既に決済済みのポジションかどうかを確認してください。
- 既に決済済みのポジションに関連注文の発注や変更を行わないようご注意ください。

LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

LESSON 6

LESSON 7

LESSON 8

「ひまわりCFD」の基礎知識

LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

LESSON 6

LESSON 7

LESSON 8

「ひまわりCFD」の基礎知識

LESSON 2 「ひまわり CFD」の基礎知識

LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

LESSON 6

LESSON 7

LESSON 8

「ひまわり CFD」の基礎知識

FIFO(ファースト・イン・ファースト・アウト)

FIFO(ファースト・イン・ファースト・アウト)とは、同一銘柄(同一限月)が複数ある場合、その決済時に特に指定がない場合には約定した日時の古いほうのポジションから順に決済していくルールです。FIFOにおいては、デイトレード(日計り)優先のルールはありません。また、ひまわりCFDでは、両建てすることはできません。

【「FIFO」の例】

1	3月1日	10,200円	1枚	買い
2	3月2日	10,100円	2枚	買い
3	3月4日	10,150円	1枚	買い
4	3月5日	10,300円	1枚	売り
5	3月6日	10,450円	1枚	売り
6	3月6日	10,600円	2枚	売り

左記のような取引がされた場合、決済指定をしないで新規注文によるFIFO決済を行うと、4の売りは1の買いポジションとの決済となり、5の売りは2の買いポジションのうち1枚が決済となり、6の売りは2の残り1枚と3の買いポジション1枚の合計2枚の決済となります。

注文の種類

銘柄・市場	成行注文	指値注文	逆指値注文	トレイリングストップ注文	ストップリミット注文	イフダン	OCO	イフダンOCO
株式CFD	○	○	○	○	○	○	○	○
指数CFD	○	○	○	○	○	○	○	○
限月CFD	GLOBEX	○	○	○	○			
	SGX	○*	○	○	○			
	EUREX	○	○	○	○			
	LIFFE	○	○	○	○			

*SGX先物銘柄の成行注文について

SGX-DTの先物銘柄(Nikkei 225 Future, Mini JGB Future)の成行注文については、取引所の関係により一旦自動的に指値注文に変更されてから発注されます。なお、指値注文の値段はすぐに約定できるように市場価格より1.5%低く/高く設定されます。

【例】日経225先物(SSI)の現在値が11,000円の場合に成行注文を発注

- 買い指値注文: 11,165円(11,000円×101.5%)
- 売り指値注文: 10,835円(11,000円×98.5%)

リスク管理

ひまわりCFDでは、大阪証券取引所の日経225先物取引のような「追加証拠金制度」は採用していません。含み損が一定程度に達すると、自動的に全てのポジションを強制決済する「マージンカット」のルールを採用しています。

(1)「マージンカット」とは?

証拠金使用率が150%に達すると、損益を問わず保有している全てのポジションを反対売買によって、強制決済(自動ロスカット)することです。

(2) 証拠金使用率とは? ~ リスク管理のパラメーター ~

証拠金使用率とは、純資産に占める必要証拠金(維持証拠金)の割合のことをいい、パワートレーダー 2.0の「口座状況」にてご確認ください。

$$\text{証拠金使用率(\%)} = \frac{\text{必要証拠金(維持証拠金)}}{\text{純資産}} \times 100$$

(3)「マージンカット」までの経緯

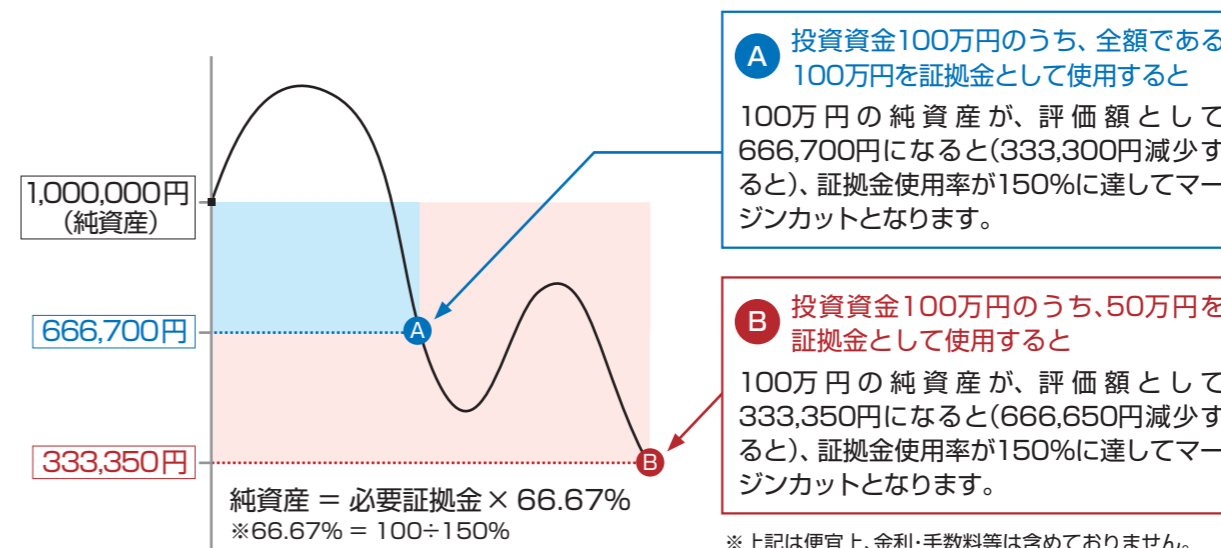
ひまわりCFDでは、お取引における損失の拡大を防止する目的で、マージンカットに至る前にプラットフォーム上でマージンコール(不足証拠金通知)を行っています。

※マージンコールはメールによる通知を行っておりません。

※また、マージンコールは通知を保証するものではなく、相場状況等により間に合わない場合もあります。

証拠金使用率	お取引への影響
100%	新規にポジションを持つことができなくなります
110%	マージンコール(1回目)
125%	マージンコール(2回目)
150%	マージンカット...損益を問わず、全てのポジションを強制決済

(4)「マージンカット」の具体例(限月CFDの場合)



LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

LESSON 6

LESSON 7

LESSON 8

「ひまわり CFD」の基礎知識

リアルタイムデータの配信について

「株式CFD」と「限月CFD」のリアルタイムデータ配信については、別途取引所ごとに契約が必要となります。また、データ配信料については取引所によってお客様負担となりますが、1ヶ月の取引回数が条件を満たした場合はキャッシュバックとなります。

- ※契約されない取引所の銘柄については、15分遅れのデータ配信となります。
- ※株式CFD・限月CFDのサービス(無料)の取引所についても、契約は別途必要になります。
- ※指数CFDについては、無料配信です。契約の必要はありません。
- ※個人口座と法人口座は、料金設定が異なります。法人口座は10ページをご参照ください。

● 個人口座の場合

<株式CFD>

取引所名	レベル1 月額金額	レベル2 月額金額	レベル1 キャッシュバック (取引回数/月)
東京証券取引所(TYO)	120 JPY	該当無し	2回
アメリカン証券取引所(AMEX)	1 USD	該当無し	2回
ニューヨーク証券取引所(NYSE)	1 USD	該当無し	2回
ナスダック(NASDAQ)	1 USD	該当無し	2回
ニューヨーク・アーカ証券取引所(NYSE_ARCA)	5 USD	該当無し	2回
オーストラリア証券取引所(ASX)	該当無し	37.50 AUD	6回
香港証券取引所(HKEX)	120 HKD	200 HKD	3回
アテネ証券取引所(AT)	1 EUR	該当無し	3回
スイス証券取引所(SWX)	6 CHF	50 CHF	2回
ユーロネクスト	ブリュッセル(BRU)		
	アムステルダム(AMS)	1 EUR	1 EUR
	パリ(PAR)		
フランクフルト証券取引所(FSE)	16 EUR	20 EUR	4回
ロンドン証券取引所(LSE_SETS)	4 GBP	6 GBP	2回

※東京証券取引所、アメリカン証券取引所、ニューヨーク証券取引所、ナスダックの4取引所につきましては、ひまわりCFD口座の残高が10万円以上のお客様は弊社にて該当月はサービス(無料)とさせていただきます。

※株式CFDのサービス(無料)の取引所についても、契約が必要になります。

- ※レベル1はリアルタイムの実勢価格の配信
- ※レベル2はリアルタイムの実勢価格及び板情報の配信

※レベル1は月内にキャッシュバック取引回数以上の取引をした場合、翌月中旬にひまわりCFD口座にキャッシュバックされます。

<限月CFD>

取引所名	レベル1 月額金額	レベル2 月額金額
LIFFE / イギリス	1 EUR	36 EUR
EUREX / ドイツ	8 EUR	12 EUR
SGX-DT / シンガポール	5 SGD	該当無し
GLOBEX(CME) / アメリカ	0 USD	0 USD

※SGX-DTにつきましては、ひまわりCFD口座の残高が10万円以上のお客様は弊社にてサービス(無料)とさせていただきます。(リアルタイムレートをご覧いただくには契約の必要があります)

● 法人口座の場合

<株式CFD>

取引所名	レベル1 月額金額	レベル2 月額金額
東京証券取引所(TYO)	1000 JPY	該当無し
アメリカン証券取引所(AMEX)	30.20 USD	該当無し
ニューヨーク証券取引所(NYSE)	127.25 USD	該当無し
ナスダック(NASDAQ)	20 USD	該当無し
ニューヨーク・アーカ証券取引所(NYSE_ARCA)	15 USD	該当無し
オーストラリア証券取引所(ASX)	該当無し	45 AUD
香港証券取引所(HKEX)	120 HKD	200 HKD
アテネ証券取引所(AT)	7 EUR	該当無し
スイス証券取引所(SWX)	15 CHF	50 CHF
ユーロネクスト	ブリュッセル(BRU)	
	アムステルダム(AMS)	63 EUR
	パリ(PAR)	77 EUR
フランクフルト証券取引所(FSE)	60 EUR	68 EUR
ロンドン証券取引所(LSE_SETS)	37 GBP	157.50 GBP

※レベル1はリアルタイムの実勢価格の配信。 ※レベル2はリアルタイムの実勢価格及び板情報の配信。

※法人口座につきましては、お客様のご負担となります。

<限月CFD>

取引所名	レベル1 月額金額	レベル2 月額金額
LIFFE / イギリス	30 EUR	36 EUR
EUREX / ドイツ	25 EUR	36 EUR
SGX-DT / シンガポール	50 SGD	該当無し
GLOBEX(CME) / アメリカ	0 USD	0 USD

※法人口座につきましては、お客様のご負担となります。

契約方法

取引ツール「パワートレーダー 2.0」上にて取引所ごとに契約をしていただく必要があります。

⚠ 注意事項(営業日は提携先営業日基準)

- 利用料金はひまわりCFD口座より、申込月は翌営業日、翌月からは第一営業日のNY時間大引けの為替レートを参考にして日本円にて引き落としとなります。
- 利用料金は申込日より月額発生いたします。(日割り計算はございません)
- 解約は月末扱いとなりますので、リアルタイムデータが最終営業日まで配信されます。
- ひまわりCFD口座の残高が10万円未満になった場合、弊社負担のリアルタイムデータ配信に関して、解約手続きを取らせていただく場合がありますので、ご了承ください。
- ひまわりCFD口座の残高が10万円未満の場合、東京証券取引所、アメリカン証券取引所、ニューヨーク証券取引所、ナスダック、SGX-DTの各取引所のリアルタイムデータ配信を申し込まれた契約につきましては、お客様負担とさせていただきます。
- 利用料金に関しては変更される場合があります。弊社ホームページにて最新データをご確認ください。

LESSON 3 「株式CFD」について

株式CFDとは、東京証券取引所やニューヨーク証券取引所といった世界の主要な14の証券取引所の5,000銘柄以上の上場株式や海外ETFを対象にした証拠金取引のことです。

(1) 取扱銘柄

地域	取引所名	決済通貨	銘柄数	取引時間(※日本時間)
アジア・オセアニア	オーストラリア証券取引所(ASX)	AUD	536	08:00-14:00
	東京証券取引所(TYO)	JPY	280	09:00-15:00
	香港証券取引所(HKEX)	HKD	201	11:00-17:00
ヨーロッパ	ユーロネクスト・パリ(PAR)	EUR	255	17:00-01:25
	ユーロネクスト・アムステルダム(AMS)	EUR	72	17:00-01:25
	ユーロネクスト・ブリュッセル(BRU)	EUR	61	17:00-01:25
	アテネ証券取引所(AT)	EUR	90	17:30-23:40
	フランクフルト証券取引所(FSE)	EUR	180	17:00-01:30
	スイス証券取引所(SWX)	CHF	192	17:00-01:30
	ロンドン証券取引所(LSE_SETS)	GBP	812	17:00-01:30
北米	アメリカン証券取引所(AMEX)	USD	59	23:30-06:00
	ニューヨーク証券取引所(NYSE)	USD	1,351	23:30-06:00
	ニューヨーク・アーカ証券取引所(NYSE_ARCA)	USD	99	23:30-06:00
	ナスダック(NASDAQ)	USD	835	23:30-06:00

※上記取扱銘柄の夏時間実施国は冬時間の表記となります。 合計5,023銘柄 2009年2月末日現在
 ※EU諸国については、3月最終日曜日～10月最終日曜日の期間が夏時間になります。
 ※米国については、3月第2日曜日～11月第1日曜日の期間が夏時間になります。
 ※オーストラリアについては、4月第1日曜日～10月第1日曜日の期間が冬時間になります。
 ※一部、空売りができない銘柄があります。

(2) 銘柄紹介(一部)

外国株	グーグル、コカ・コーラ、LVMH、アップル、GE、シティグループ等(合計4,700銘柄以上)
日本株	日経225採用銘柄と東証上場の一部銘柄(合計約300銘柄)
海外ETF	iShares Dow Jones Select Dividend Index Fund、iShares MSCI Emerging Markets Index Fund、SPDR Gold Trust、ProShares UltraShort Dow30 ETF、United States Oil Fund、LP 等約80銘柄以上

(3) 取引コスト

① 手数料:0円*

※取引価格には買値と売値に差(スプレッド)が生じます。なお、スプレッドについては、例えば東京証券取引所の場合、気配値に0.2%分が上乗せされた価格となっています。他証券取引所の上乗せ分は取引システムであるバートレーダー 2.0にてご確認ください。

※取引代金(約定金額)が基準額未満の場合は右記「ミニマムチケットフィー」(最低手数料)が発生します。

② 為替コスト(6ページをご参照ください)

③ 金利:ポジションを繰り越し(ロールオーバー)することで、金利が発生します(6ページをご参照ください)。

通貨	最低約定金額	ミニマムチケットフィー(片道ごと)
AUD(豪ドル)	10,000 AUD	10 AUD
JPY(日本円)	1,000,000 JPY	500 JPY
HKD(香港ドル)	95,000 HKD	90 HKD
EUR(ユーロ)	10,000 EUR	12 EUR
CHF(スイスフラン)	15,000 CHF	18 CHF
GBP(英ポンド)	8,000 GBP	8 GBP
USD(米ドル)	10,000 USD	10 USD

(4) 証拠金率

株式CFD(銘柄ごとに設定)								
リスクレベル	1	2	3	4	5	6	7	8
証拠金率	5%	10%	10%	15%	25%	50%	75%	100%

※リスクレベル1,2はダブル・エクイティ対象の銘柄となります。
 ※リスクレベルは、四半期毎(1・4・7・10月)に見直すことになっています。

(5) 取引単位

株式CFDの取引単位は、単位株(銘柄ごとに決められている最低売買単位)になっています。なお、最低取引代金(約定金額)についても取引所ごとに決められていますので、詳細は弊社ホームページをご覧ください。

(6) 決済方法

決済方法には、下記の2種類となっています。

- ① あらかじめポジション(建玉)を指定して決済する指定決済
- ② 新規注文にて反対ポジションを建てて「FIFO」にて行う決済

※P6の【注意事項】を参照してください

(7) 取引例

【例1】日本株(日経225採用銘柄)の場合

Aさんは、すでに現物株取引にて保有しているトヨタ株(コード:7203)500株を下落相場に対処するため、CFDにて「Toyota Motor Corp.(シンボル:7203:xtks)」500株を4,200円で買ってリスクヘッジ(フルヘッジ)しました。3ヶ月後、Aさんの予想通りに相場は下落し2,900円まで下げたので、利益を確定するため500株すべてを買い決済しました。

- 証拠金:210,000円(=4,200円×500株×10%(証拠金率))
- 計算例:「(売値-買値)×株数±金利-手数料」
 =(4,200円-2,900円)×500株
 =650,000円の利益

※上記は金利を考慮していません

※手数料は取引代金(約定代金)が100万円を超えている(4,200円×500株=2,100,000円)ので、ミニマムチケットフィー(500円、円建ての場合)が発生していません。

【例2】海外ETFの場合

Aさんは、「iShares Dow Jones US Real Estate Index Fund(シンボル:IYR:arcx)」が今後上昇すると見込んで66.45ドルで100口買いました。2ヶ月後、思惑とは逆に58.83ドルまで下落してしまったので、損失を確定するため100口すべて売り決済しました。

- 証拠金:1,329.00ドル(=66.45ドル×100口×20%(証拠金率))
 =132,900円(1ドル=100.00円の場合)
- 計算例:「(売値-買値)×口数±金利-手数料」
 =(58.83ドル-66.45ドル)×100口-20ドル(手数料:ミニマムチケットフィー往復分)
 =▲782.00ドル=78,200円の損失(1ドル=100.00円の場合)

※上記は金利を考慮していません。

※手数料は取引代金(約定代金)が10,000ドルを超えていない(66.45ドル×100口=6,645ドル)ので、ミニマムチケットフィー(10ドル、ドル建ての場合)が発生しています。

LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

LESSON 6

LESSON 7

LESSON 8

「株」の用語集

LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

LESSON 6

LESSON 7

LESSON 8

「株」の用語集

LESSON 4 「指数CFD」について

指数CFDとは、海外に上場している15種類の株価指数(現物)を対象にした証拠金取引のことです。

(1) 取扱銘柄

商品名 日本語名	シンボル 国名	決済通貨 呼値	原資産 取引時間(日本時間)
1 US 30 Wall Street NYダウ平均株価指数	DJI.I アメリカ	USD 0.1	Dow Jones Index 08:30-06:00
2 US SPX500 S&P500種株価指数	SP500.I アメリカ	USD 0.01	S&P 500 Index 08:30-06:00
3 US Tech 100 NAS ナスダック100種株価指数	NAS100.I アメリカ	USD 0.01	Nasdaq 100 Index 08:30-06:00
4 Australia 200 オーストラリア200種株価指数	ASX200.I オーストラリア	AUD 0.01	ASX S&P 200 Index 09:10-15:00
5 UK 100 イギリス100種株価指数	FTSE100.I イギリス	GBP 0.01	FTSE 100 Index 17:01-05:55
6 EU Stocks 50 ユーロ50種株価指数	STOXX50E.I ユーロ圏	EUR 0.01	Dow Jones EuroStoxx 50 Index 17:01-05:55
7 Germany 30 ドイツ30種株価指数	DAX.I ドイツ	EUR 0.01	DAX Index 17:01-05:55
8 Germany Mid-Cap 50 ドイツミドル50種株価指数	MDAX.I ドイツ	EUR 1	MDAX Index 17:10-1:30
9 France 40 フランス40種株価指数	CAC40.I フランス	EUR 0.01	CAC 40 Index 17:01-5:55
10 Italy 40 イタリア40種株価指数	SPMIB.I イタリア	EUR 0.1	S&P/MIB 40 Index 17:10-1:25
11 Netherlands 25 オランダ25種株価指数	AEX.I オランダ	EUR 0.01	AEX Index 7:01-02:10
12 Spain 35 スペイン35種株価指数	IBEX35.I スペイン	EUR 0.1	IBEX 35 Index 17:01-01:30
13 Switzerland 20 スイス20種株価指数	SMI.I スイス	CHF 0.01	SMI Index 17:10-01:20
14 Sweden 30 スウェーデン30種株価指数	SWE30.I スウェーデン	SEK 0.01	Sweden Top 30 17:10-01:20
15 Denmark 20 デンマーク20種株価指数	DEN20.I デンマーク	DKK 0.05	Denmark Top 20 17:10-24:45

※上記取扱銘柄の夏時間実施国は冬時間の表記となります。
 ※EU諸国については、3月最終日曜日～10月最終日曜日の期間が夏時間になります。
 ※米国については、3月第2日曜日～11月第1日曜日の期間が夏時間になります。
 ※オーストラリアについては、4月第1日曜日～10月第1日曜日の期間が冬時間になります。

(2) 取引コスト

手数料: 0円 ※取引価格には買値と売値に差(スプレッド)が生じます。なお、スプレッドについては取引所によって異なるため、詳細は取引システムであるパワートレーダー 2.0にてご確認ください。
 ※指数CFDには、ミニマムチケットフィー(最低手数料)は発生しません。

(3) 証拠金率

取引証拠金: ポジションを新規に建てる際に必要な証拠金 ⇒ 総約定代金の5%
 維持証拠金: 建てたポジションを維持するために必要な証拠金 ⇒ ネット持高(時価評価額)の5% or 2.5%*
 ※ダブル・エクイティー対象の範囲内は2.5% (5%の半額)になります。

(4) 取引単位

指数CFDの取引単位はすべて1口(1倍)単位。なお、価格はポイント、取引数量は口数で表示します。

(5) 決済方法

決済方法は、下記の2種類となっています。
 ① あらかじめポジション(建玉)を指定して決済する指定決済
 ② 新規注文にて反対ポジションを建てて「FIFO」にて行う決済
 ※P6の【注意事項】を参照してください

(6) 取引例

S&P 500 Index(シンボル SP500.I)の場合

【例1】 **買い新規①** Bさんは、S&P 500 Index(SP500.I)が今後上昇すると思い、1,312.50ポイントのときに、100口買いました。

売り決済① その後、思惑通りに1,400.00ポイント以上にまで上昇したので、1,400.75ポイントのところで100口すべて売り決済しました。

● 差損益金額: (売値-買値)×取引口数±金利 = (1,400.75ポイント-1,312.50ポイント)×100口 = 8,825.00ドルの利益 = 882,500円の利益(1米ドル=100.00円の場合)

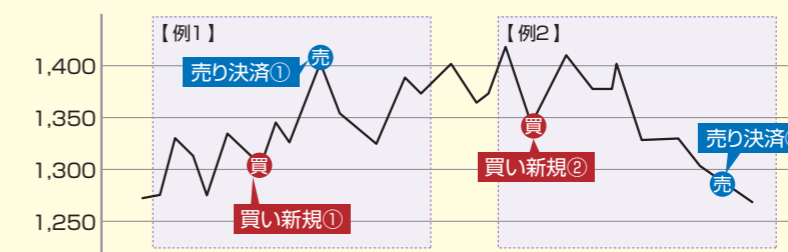
※上記計算には金利コストと両替コストは考慮されておりません。
 ※指数CFDでは、ミニマムチケットフィーは発生しません

【例2】 **買い新規②** その後、Bさんは、S&P 500 Index(SP500.I)が下げたので、今後の上昇に期待して、1,345.50ポイントのときに50口買いました。

売り決済② その後、一時は上昇したものの、結果的には再度下落し始めて、1,300.00ポイント以下まで下落したので、1,275.75ポイントのところで50口すべて売り決済しました。

● 差損益金額: (売値-買値)×取引口数±金利 = (1,275.75ポイント-1,345.50ポイント)×50口 = 3,487.50ドルの損失 = ▲348,750円の損失(1米ドル=100.00円の場合)

※上記計算には金利コストと両替コストは考慮されておりません。
 ※指数CFDでは、ミニマムチケットフィーは発生しません



LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

LESSON 6

LESSON 7

LESSON 8

「指数CFD」レッスン

LESSON 1

LESSON 2

LESSON 3

LESSON 4

LESSON 5

LESSON 6

LESSON 7

LESSON 8

「指数CFD」レッスン

限月CFDとは、海外の4つの取引所に上場されている株価指数先物(業種別指数先物を含む)20銘柄・債券先物3銘柄を対象にした証拠金取引のことです。

(1) 取扱銘柄

< 株価指数先物銘柄 >

取引所		商品名	シンボル	決済通貨	取引時間(日本時間)
		日本語名	呼値(1ティック)	呼値の価値	取引単位(倍率)
GLOBEX (CME) アメリカ	1	E-mini S&P 500 イーミニ S&P500先物	ES 0.25	USD 12.5 USD	06:30-06:15 50倍
	2	E-mini NASDAQ-100 イーミニ ナスダック-100先物	NQ 0.25	USD 5 USD	06:30-06:15 20倍
	3	Nikkei 225 Stock Average Index CME日経225先物-ドル建て	NKD 5	USD 25 USD	17:00-07:30 5倍
	4	Nikkei 225 Index Yen Future CME日経225先物-円建て	NIY 5	JPY 2,500 JPY	20:00-07:30 500倍
	5	Dow Jones 5\$ mini ダウ株価指数先物 5ドルミニ	YM 1	USD 5 USD	06:30-06:15 5倍
SGX-DT シンガポール	6	Nikkei 225 Futures SGX日経225先物	SSI 5	JPY 2,500 JPY	08:45-23:55 500倍
	7	MSCI Singapore Index Future シンガポール株価指数先物	SSG 0.1	SGD 20 SGD	09:30-23:55 200倍
	8	MSCI TAIWAN Index Future 台湾株価指数先物	STW 0.1	USD 10 USD	09:45-23:55 100倍
EUREX ドイツ	9	D.J. EURO STOXX 50 Index Future ダウ ユーロ50種株価指数先物	FESX 1	EUR 10 EUR	15:50-06:00 10倍
	10	EUR DAX Index ユーロダックス ドイツ株価指数先物	FDX 0.5	EUR 12.5 EUR	15:50-06:00 25倍
	11	MDAX® Index Future ダックス中型株株価指数先物	F2MX 1	EUR 5 EUR	15:50-06:00 5倍
	12	D.J. STOXX 600 Oil & Gas Future ダウ 石油・ガス600種指数先物	FSTE 0.1	EUR 5 EUR	16:05-06:00 50倍
	13	D.J. EURO STOXX Bank Index Future ダウ ユーロ銀行関連株株価指数先物	FESB 0.1	EUR 5 EUR	15:50-06:00 50倍
	14	D.J. EURO STOXX Construction Index ダウ ユーロ建設関連株株価指数先物	FESN 0.1	EUR 5 EUR	15:50-06:00 50倍
	15	D.J. EURO STOXX Health Index Future ダウ ユーロ健康関連株株価指数先物	FESH 0.1	EUR 5 EUR	15:50-06:00 50倍
	16	D.J. EURO STOXX Insurance Index Future ダウ ユーロ保険関連株株価指数先物	FESI 0.1	EUR 5 EUR	15:50-06:00 50倍
	17	D.J. EURO STOXX Media Index Future ダウ ユーロメディア関連株株価指数先物	FESM 0.1	EUR 5 EUR	15:50-06:00 50倍
	18	D.J. EURO STOXX Technology Index Future ダウ ユーロ科学技術関連株株価指数先物	FESY 0.1	EUR 5 EUR	15:50-06:00 50倍
	19	D.J. EURO STOXX Telecom. Index Future ダウ ユーロ通信関連株株価指数先物	FEST 0.1	EUR 5 EUR	15:50-06:00 50倍
LIFFE イギリス	20	FTSE 100 Index Future フィッツ100種総合株価指数先物	FFI 0.5	GBP 5 GBP	17:00-06:00 10倍

< 債券先物銘柄 >

取引所		商品名	シンボル	決済通貨	取引時間(日本時間)
		日本語名	呼値(1ティック)	呼値の価値	取引単位(倍率)
GLOBEX (CME) アメリカ	1	10 Year US T-Notes 10年米国債先物:Tノート	ZN 1/64	USD 15.63 USD	08:30-07:00 100,000倍
	2	30-year US T-Bond 30年米国債先物:Tボンド	ZB 1/64	USD 15.63 USD	08:30-07:00 100,000倍
	3	Mini JGB Future ミニ 日本国債先物	SJB 0.01	JPY 1,000 JPY	08:45-23:55 10,000,000倍

株値指数先物銘柄/債券先物銘柄についての注意事項

- 「株価指数先物銘柄」および「債券先物銘柄」の夏時間実施国は冬時間の表記となります。
- EU諸国については、3月最終日曜日～10月最終日曜日の期間が夏時間になります。
- 米国については、3月第2日曜日～11月第1日曜日の期間が夏時間になります。

(2) 取引単位

限月CFDはすべての取引所で1枚単位。

(3) 取引コスト

< 手数料 >

決済通貨	1枚あたりの片道手数料	ミニマムチケットフィー (最低手数料)
JPY・日本円	1,500 JPY	発生しません
USD・米ドル	15 USD	
EUR・ユーロ	15 EUR	
GBP・英ポンド	12 GBP	

※手数料は新規建ち、決済時それぞれ必要です。

※デイトレード(日計り)による手数料減額はありません。

【例】 Nikkei 225 Stock Average Index(CME日経225先物ドル建て)を新規で2枚買った場合
15米ドル×2枚=30米ドル(片道:3,000円) 1米ドル=100.00円の場合

LESSON 5 「限月CFD」について

(4) 銘柄コード(シンボル)

銘柄コード(シンボル:5ページ参照)は、「銘柄+限月+年」のシンボルから構成されています。

銘柄	限月		年	
	SGX Nikkei 225 ▶ SSI	3月 March ▶ H		2009年 ▶ 9
	E-mini S&P 500 ▶ ES	6月 June ▶ M		2010年 ▶ 10
	FTSE 100 Index Future ▶ FFI	9月 September ▶ U		2011年 ▶ 11
Dow Jones 5\$ mini ▶ YM	12月 December ▶ Z	2012年 ▶ 12		

【例1】SGX日経225の6月限(2009年)のシンボルは、→ **SSIM9**

【例2】Dow Jones 5\$ miniの12月限(2010年)のシンボルは、→ **YMZ10**

(5) 証拠金

限月CFD取引の証拠金は、各取引所の所定するSPAN証拠金に相当します。

※限月CFD取引の各証拠金は、ひまわり証券ホームページに掲載しております。

- ① 取引証拠金 ポジションを新規に建てる際に必要な証拠金 ▶ SPAN証拠金額×100%
- ② 維持証拠金 建てたポジションを維持するために必要な証拠金 ▶ 取引証拠金×70%~100%

(6) 注意点

日経225関連銘柄の相互決済(別取引所・別決済通貨・異限月)は不可となっています。

(7) 取引例

CME日経225先物円建て9月限(Nikkei 225 Index Yen Future 9月限:シンボル NIYU9)の場合

Cさんは2009年8月、大阪証券取引所の日経225先物9月限の買いポジションを持っていましたが、たびたび海外で下落してしまうことに対するヘッジとして、CME日経225先物円建て9月限を10,380円で2枚売りました。数時間後、思惑通り安くなり10,050円まで下落したので、同日中に2枚とも買い決済して利益を確定させました。

$$\begin{aligned} \text{差損益金額} &= (\text{売値} - \text{買値}) \times \text{取引枚数} \times \text{倍率} - \text{取引手数料} \\ &= (10,380円 - 10,050円) \times 2枚 \times 500倍 - 6,000円(1,500円 \times 2枚 \times \text{往復分}) \\ &= 324,000円の利益 \end{aligned}$$

(8) 決済方法

決済方法は、下記の3種類となっています。

- ① あらかじめポジション(建玉)を指定して決済する指定決済
- ② 新規注文にて反対ポジションを建てて「FIFO」にて行う決済
- ③ SQ(最終売日)による決済(P18参照) ※P6の【注意事項】を参照してください

(9) 最終決済日(SQ)

<株価指数先物銘柄>

取引所	商品名	シンボル	最終売日(満期日) / 時刻(日本・冬時間)	
GLOBEX (CME)	E-mini S&P 500	ES	第3金曜日	23:30まで
	E-mini NASDAQ-100	NQ	第3金曜日	23:30まで
	Nikkei 225 Stock Average Index	NKD	第3金曜日	23:30まで
	Nikkei 225 Index Yen Future	NIY	第2金曜日の前営業日	翌日06:15引けまで
	Dow Jones 5\$ mini	YM	第2金曜日の前営業日	翌日06:15引けまで
SGX-DT	Nikkei 225 Futures	SSI	第2金曜日の前営業日	15:30引けまで
	MSCI Singapore Index Future	SSG	最終営業日の前営業日	18:15引けまで
	MSCI TAIWAN Index Future	STW	最終営業日の前営業日	14:50引けまで
EUREX	D.J. EURO STOXX 50 Index Future	FESX	第3金曜日	20:00まで
	EUR DAX Index	FDX	第3金曜日	21:00まで
	MDAX® Index Future	F2MX	第3金曜日	21:00まで
	D.J. STOXX 600 Oil & Gas Future	FSTE	第3金曜日	20:00まで
	D.J. EURO STOXX Bank Index Future	FESB	第3金曜日	20:00まで
	D.J. EURO STOXX Construction Index	FESN	第3金曜日	20:00まで
	D.J. EURO STOXX Health Index Future	FESH	第3金曜日	20:00まで
	D.J. EURO STOXX Insurance Index Future	FESI	第3金曜日	20:00まで
	D.J. EURO STOXX Media Index Future	FESM	第3金曜日	20:00まで
	D.J. EURO STOXX Technology Index Future	FESY	第3金曜日	20:00まで
	D.J. EURO STOXX Telecom. Index Future	FEST	第3金曜日	20:00まで
	LIFFE	FTSE 100 Index Future	FFI	第3金曜日

※株価指数先物銘柄の決済期限に関しては、お客様がポジションを決済されない場合、満期日翌営業日の現金清算値(cash settlement price)で現金決済して、2営業日後に口座残高に反映します。

※SGX(Nikkei 225 Futures)については、お客様がポジションを決済されない場合、満期日翌営業日の現金清算値で現金決済して、4営業日以内に口座残高に反映します。

<債券先物銘柄>

取引所	商品名	シンボル	最終売日(満期日) / 時刻(日本・冬時間)	
SGX-DT	Mini JGB Future	SJB	東証JGB最終売日の前営業日	15:15まで
GLOBEX (CME)	10 Year US T-Notes	ZN	通知日の前営業日	翌日01:00頃まで
	30-year US T-Bond	ZB	通知日の前営業日	翌日01:00頃まで

※SGX(Mini JGB Future)については、お客様がポジションを決済されない場合、満期日翌営業日の現金清算値で現金決済して、4営業日以内に口座残高に反映します。

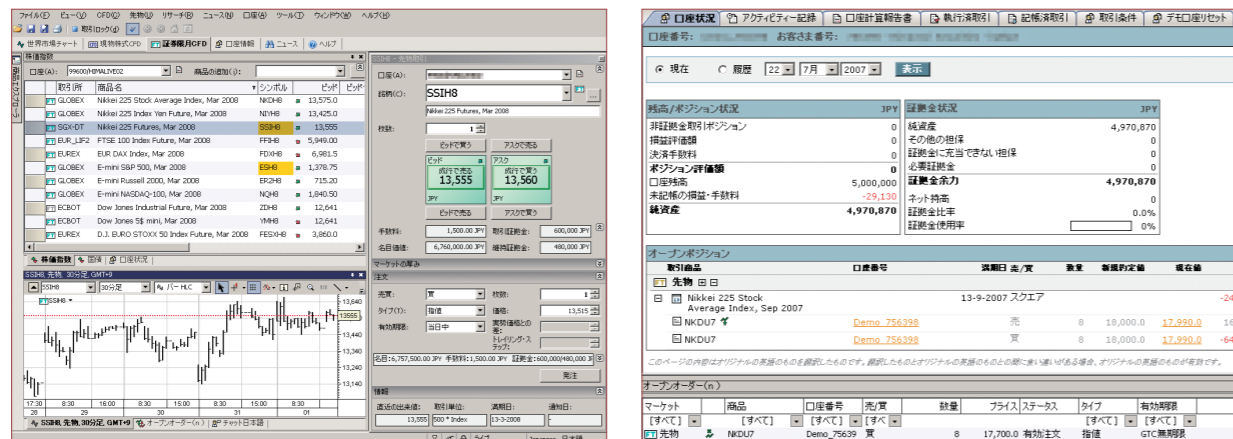
※ECBOT(T-Notes、T-Bond)については、最終売日翌日01:00頃までに弊社の裁量によって、保有ポジションを強制決済いたします。この場合、お客様の意思に沿わない決済となってしまう可能性があることにご注意ください。また、引けまでに弊社の裁量で決済できなかった場合には、通知日の寄り付きで決済されることがあることにもご注意ください。

⚠️ 株価指数先物銘柄/債券先物銘柄についての注意事項

- 「株価指数先物銘柄」および「債券先物銘柄」の夏時間実施国は冬時間の表記となります。
- 米国については、3月第2日曜日~11月第1日曜日の期間が夏時間になります。
- EU諸国については、3月最終日曜日~10月最終日曜日の期間が夏時間になります。

「ひまわりパワートレーダー 2.0」とは？

「ひまわりパワートレーダー 2.0」は、ひまわりCFDの取引システムです。操作性・リアルタイム性に優れ、弊社が直接お客様の取引相手となるため、海外送金の必要もなく、日本語で口座状況の参照も可能です。



● 体験版「デモ取引口座」なら…

- ・ 1000万円の仮想資金で憧れの優良銘柄の売買が可能です。
- ・ 銘柄選択から、発注、訂正、取消、決済まで、実際の取引と同様に全過程をお試しいただけます。
- ・ 全ての銘柄情報とチャートをご覧いただけます。

● デモ口座と正規口座の機能の違い

- ・ デモ口座の価格表示はリアルタイムではなく15分遅れとなります。
※正規口座の価格表示はデータフィー契約を締結するとリアルタイムでご覧いただけます(P9・P10参照)。
※指数CFDのリアルタイムレート表示にはデータフィー契約は必要ありません。
※指数CFDはデモ口座でもリアルタイムレートをご覧いただけます。
- ・ デモ口座の場合、チャット機能、ダウ・ジョーンズ・ニュースについてはご利用できません。
- ・ デモ口座の口座計算報告書、執行済取引、記帳済取引についてはサンプルのみご覧いただけます。
- ・ デモ口座の有効期限は32日間とさせていただきます(2回まで期間延長可、最大96日間使用可能)。

⚠ ひまわりパワートレーダー 2.0ご利用上の注意点

- OSはウィンドウズ2000以上を推奨しております。Macによるご利用は出来ません。
- ADSL/光回線等の高速ブロードバンド回線をお勧めします。
- セキュリティー関連ソフトをご利用の場合、その設定内容によっては接続出来ない場合があります。
- ダイヤルアップ接続の場合は、接続が途切れる可能性があります。
- デモ口座、正規口座ともに同じひまわり取引システムを利用しますが、アプリ版正規口座のご利用の際はソフトウェアの再インストールが必要です。
- 取引に関する報告書は、ひまわりパワートレーダー 2.0から電子交付となります。なお、税務上の関係で取引報告書、残高報告書等の郵送が必要な場合はご連絡ください。

ひまわりCFD(有価証券店頭デリバティブ)のリスクについて

【価格変動リスク】

ひまわり証券の有価証券店頭デリバティブ(ひまわりCFD)取引(以下、ひまわりCFDと記載)は、相場の変動によりお客様が損失を被るリスクがあり、投資元本が保証されるものではありません。さらに、預託する証拠金額に比べ大きい金額の取引ができるため、マーケットの変動率に比べ投資元本の損益変動率が大きく、状況によっては損失が預託した証拠金額を上回る危険性があります。

【外国為替リスク】

ひまわりCFDは、取引に係る通貨等が日本円とは限らないため、外国為替相場の変動によって投資元本を割り込む等、損失を被ることがあります。外貨建ての取引における損益は、その取引通貨を他の通貨に交換する場合、為替レートの変動による影響を受けます。

お申し込みの際には、本ガイドブック、口座約款等の説明書を良くお読み頂き、十分ご理解の上、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますよう、お願い申し上げます。お取扱金融商品のリスク等につきまして、ご不明な点、ご質問等がございましたら、弊社までお問合せください。

【ひまわりCFDにおける重要事項】

- 株価並びに外国為替の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ひまわりCFDの場合、取引金額が証拠金の額に比べて大きいため、その損失は証拠金の額だけに限定されません。
- 売買手数料及び証拠金の額は、株式CFD、指数CFD、限月CFD、及び決済通貨ごとに異なるため、紙面の都合上、記載できませんので弊社ホームページをご確認ください。なお、初回預託金は10万円以上となります。
- 提示価格及び取引価格には、スプレッドと称して売値と買値に差があります。
- 株式CFDと指数CFDはポジションをロールオーバー(繰越し)することで、受取り金利と支払い金利が売買の別によって発生します。
※決済通貨の金利が弊社の設定金利より低い場合は、売り建てた場合でも、支払いになります。
- 契約締結前交付書面・口座約款等をよくお読みいただき、お取引の仕組み・ルールを十分にご理解のうえ、資産に合わせて、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。